

市政の執行状況

平成15年第2回市議会定例会が6月2日から18日まで開かれ、多田市長が、開会初日に、3月から5月までの市政執行の概要について報告しました。

その内容を「市民が主役いきいきやしお」の実現を目指した、市基本構想の6本柱に分類してお知らせします。

かいてき

新時代を支える

都市の形成

▼南部中央地区の事業計画の変更に伴って、地区計画の変更を行いました。また、西袋上馬場地区の地区計画については、今年夏ごろの都市計画決定を目指し、地区計画推進業務委託を発注しました。

▼つくばエクスプレスの5月1日現在の建設工事進捗状況は、東京都が91パーセント、埼玉県が95パーセント、千葉県が86パーセント、茨城県が92パーセントで、沿線全体で91パーセントとなっています。なお、八潮市内では、98パーセントとなっています。また、南部3地区の5月1日現在の各地区仮換地指定率は、西地区81・9パーセント、中央地区19・8パーセント、東地区56・4パーセントとなっています。

▼路線バスの利便性等の向上を図るため、5月29日に東武バス株式会社本社において、バス路線網の整備改善等について要望を行いました。

▼市内循環バスの平成14年度の利用者数は4万7707人で、昨年と比較すると18・2パーセント増加しています。

▼道路改良工事等に関する設計業務委託を2件、工事を4件、また、快適

な道水路環境を維持するため、主要道路等の路面清掃業務など管理委託を5件、そして、道水路の用地管理等のため、道路台帳補正業務委託など3件を発注したほか、市内排水機場等のポンプおよび機械設備の点検整備業務委託を3件発注しました。



舗道整備工事

▼市道0170号線（けやき通り）が、平成15年5月1日付けで埼玉県管理の県道「松戸草加線」となりました。

▼常に安全性の高い水道施設として維持管理をしていくため、中央浄水場等電気設備定期点検業務を始め、浄水場等樹木管理業務、給配水管路図補正業務などの委託業務を発注しました。また、配水管新設および移設などの工事を4件、南部中央地区における配水管新設工事を1件発注しました。



中央浄水場全景

▼先の議会で繰越明許費の承認をいただいた公共下水道工事請負費や委託料のうち、未契約分の工事請負費関係4件、委託料関係11件の発注をしました。

やすらぎ

心やすらぐ安全な生活環境の形成

▼市民の皆さんが公園・緑道等を安全で快適に利用できるよう年間管理業務委託を発注し、維持管理に努めています。

▼清潔で明るく住みよい郷土の実現を目指し、市民と行政が一体となって、5月25日、第14回ゴミゼロ運動を実施しました。

▼狂犬病予防集合注射を4月16日から25日までのうち8日間、市内15カ

所で実施しました。

▼これまで以上に環境問題に積極的に取り組むため、ISO14001の取得に向けての決意を、広報やしお4月25日号で表明しました。

▼平成14年度ダイオキシン類環境調査の一般大気環境での測定値は、年平均値0・54ピコグラムとなり、環境基準値0・6ピコグラムを下回りました。なお、本年度の第1回ダイオキシン類の環境測定を、5月8日から15日まで実施しました。

▼1月から4月までの火災発生件数は10件で、昨年同期と比較して件数で14件少なくなっています。また、同期救急出場総件数は、972件で、その内交通事故によるものが177件でした。昨年同期と比較すると総数で53件増加し、交通事故は12件少なくなっています。

▼5月18日に消防署で、平成15年度の新消防団員7人に対し、新入団員研修を実施しました。

▼5月11日から20日までの春の全国交通安全運動期間中、各種団体とともに市内広報や街頭キャンペーンを実施しました。



交通安全街頭キャンペーン

▼市オウム真理教対策協議会の臨時総会を3月25日に、また、総会を5月30日に開催し、信者の早期退去に向け対応を協議しました。

▼オウム信者による転入届不受理処分取消等請求事件（第2次訴訟）については、5月28日に判決の言い渡

しがありました。判決では、本市が平成14年6月18日に行ったオウム信者15人に対する転入届不受理処分について、原告1人につき10万円、総額150万円の支払いが命じられました。

ふれあい

明るく生きがいにみちた社会の形成

▼第13回八潮市民まつり実行委員会の全体会が4月25日に開催され、10月26日に市民まつりを実施することが決定しました。



市民まつり（市役所前庭）

▼5月17日、エイトアリーナで市社会福祉協議会との共催による「第31回高齢者と障害者のスポーツの祭典」を開催しました。

▼地域における小学校就学前の乳幼児に対する子育て不安を解消するため、保護者を対象とする「子育て電話相談室」を5月1日から中央保育所内に開設しました。

▼育児支援の一環として、親子の相互交流の場であるプレイルームの開放を、4月から週1回を2回に増やしました。

▼県との協議を経て、「第2期八潮市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」を策定しました。

▼支援費制度にかかわる申請は、4月1日の制度開始時点で、施設訓練等支援費では身体障害者10件、知的

障害者39件、そして、居宅生活支援費では身体障害者17件、知的障害者8件、児童6件で、合計80件あり、すべて支給決定をしました。

▼5月から在宅の知的障害者・児およびその家族の福祉の向上を図るため、祝日等を除く毎週土曜日に、デイケア施設「虹の家」において、市内に住所がある満6歳以上の知的障害者・児の一時預かりを実施しています。

▼精神障害者の社会復帰事業の一つとして、ソーシャルクラブを月4回草加市と共催しています。

▼3月に身体障害者福祉センター「やすらぎ」の増築工事が完了し、6月から市社会福祉協議会による支援費制度での身体障害者デイサービス事業を始めました。

▼介護予防事業として、運動の内容をより充実させた「ふれあいサロン」を5月13日から実施しています。

はぐくみ

明日の八潮を担う人づくり環境の形成

▼教育相談所を中心に取り組んできた不登校問題については、今年度、青少年問題の知識および経験のある支援員を採用し、相談内容などの充実を図っています。

▼大曽根小学校および松之木小学校の職員室空調機設置工事を実施したほか、八幡小学校および中川小学校のプール循環濾過器工事を施工しています。

▼5月9日から30日まで「やしお市民大学」の学生を募集し、6月14日には入学式と最初の授業を開始します。

▼資料館で、「名画を観る」をテーマに3月21日から4月10日まで収蔵品展を開催しました。また、市指定無形民俗文化財「二丁目の獅子舞」の保存会が、5月23日に埼玉県文化財保護協会から優良団体として表彰されました。

▼体育指導委員の任期満了に伴い、新たに男性18人、女性10人、合計28人を委員として委嘱しました。また、平成15年度春のスポーツ教室として、アクアビクスと高齢者の健康体操を開催し、市民の皆さんのスポーツに親しむ機会の拡大に努めています。



親子プレイルーム(保健センター)

ちから

活気あふれる産業の形成

▼中小企業者の月々の返済負担の軽減を図るため、小口資金融資および不況対策資金融資の償還期間を2年間延長しました。また、市商工振興推進会議に商業部会と工業部会の分科会を設置し、内容をより充実させ開催していきます。



商工振興推進会議